

龍谷大学 人間・科学・宗教オープン・リサーチ・センター
上智大学 グリーフケア研究所

2016年春 公開講座
(5月新規開講)

グリーフケア公開講座

「悲しみを生き抜く力」

受講生募集



申込・受講の流れ

■ 事前申込

① 受講申込

以下の「公開講座申込書」を切り取り、FAXまたは郵送で申込みください。

また、Eメールで申し込む場合は、メールのタイトルを「公開講座（京都）申込」として、以下の申込書の内容を本文に記載して送信してください。

② 受講料のお支払い

申込みを受け付けた方に、受講料の「振込依頼書」を送付いたしますので、期限までに、指定の銀行口座に受講料をお振込みください。

③ 受講証の送付

受講を申し込みいただき、受講料を振り込みいただいた方に、受講証を送付します。講座当日は、受講証をお持ちください。

■ 当日申込

① 当日申込は、会場の席の余裕がある限りで受け付けます。毎回、当日申込者のために一定の席は用意いたしますが、席数に限りがありますので、先着順での受付となります。満席となりましたら、申込をお断りさせていただきます。

申込・問合せ

上智大学大阪サテライトキャンパス
〒531-0072 大阪市北区豊崎3-12-8 サクラファミリア2階
TEL 06-6450-8741
(受付時間/平日 10:00~18:00)
FAX 06-6450-8742
Email osaka_sc@cl.sophia.ac.jp

ホームページ

上智大学グリーフケア研究所
<http://www.sophia.ac.jp/jpn/otherprograms/griefcare>
上智大学大阪サテライト・キャンパス
<http://www.sophia-osaka.jp/index.html>
龍谷大学 人間・科学・宗教オープン・リサーチ・センター
<http://chsr.ryukoku.ac.jp/index.php>

■ 個人情報の取扱いについて

申込みにて提供いただきました個人情報につきましては、本講座の運営にのみ利用し、他の目的には利用いたしません。詳細については、以下のホームページを参照ください。

上智学院ホームページ <http://www.sophia.ac.jp/jpn/top/info/privacypolicy>

龍谷大学ホームページ <http://www.ryukoku.ac.jp/privacy.html>



公開講座申込書			
下記のとおり、2016年度春季公開講座に申し込みます。			年 月 日
フリガナ 氏名			性別 男・女
住所	〒		
電話番号		Emailアドレス	@
生年月日 (任意)	西暦 年 月 日	ご職業 (任意)	

龍谷大学、上智大学ならびに京都大学の学生、卒業生、教職員、学生のご家族である方は、以下にご記入ください。

学生・卒業生	大学	学部・ 研究科	学科・ 専攻	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 在学・修了・卒業
学生のご家族	学生氏名	続柄		
教職員	所属	身分・職名		

ドクターミール ホームページ

開催趣旨

大切な人やものを喪失する悲しみ（グリーフ）は、すべての人がそれぞれのライフステージで経験します。家族や自分自身の病気、生き別れ、死別、学校や職場におけるいじめ、友達との別れ、失恋、卒業、離婚、孤立、ペットの死、挫折、失業などによって引き起こされます。悲しみには後悔が伴います。しかも人は死別の悲しみを経験することを通して、亡き人から受けた愛情に気づきます。深い悲しみから、他者や自然への慈しみも生まれてきます。喪失の悲しみは、人に本当に大切なものを考えさせてくれます。

京都は日本の悲嘆文化が練り上げられた土地です。それぞれの時代に、宗教・思想・芸能が誕生した背景には、創唱者・開拓者自身の深い悲しみや迫害がありました。そしてその深い悲しみからこそ、生き抜く智慧や慈しみ、創造力が生み出されていきました。本講座では、悲しみを理解し、悲しみを見つめることを通して生きるこの意味、死の意味を共に考えたいと思います。

開 講 期 間 2016年5月10日（火）～ 7月19日（火） 毎週火曜日（全8回）

開 講 時 刻 午後6時25分～午後8時（95分）

会 場 龍谷大学 響都ホール校友会館 アバンティ9階
JR京都駅八条東口より徒歩1分

受 講 料 事前申込 15,000円（全8回分）
当日申込 2,500円（1回分）

※当日申込は、座席に余裕がある場合に限り、先着順で受け付けます。
※事前申込の場合、龍谷大学、上智大学ならびに京都大学の学生、
卒業生、教職員、学生のご家族には、受講料の割引制度があります。
詳細についてはお問い合わせください。

事前申込期間 2016年4月28日（木）まで

募 集 定 員 300名

主 催 龍谷大学 人間・科学・宗教オープン・リサーチ・センター
上智大学 グリーフケア研究所

協 力 京都大学こころの未来研究センター

講座スケジュール

開催日	テーマ／講師 (敬称略)
5月10日	テーマ 「喪失体験による悲嘆を考える」 講師 高木慶子 上智大学グリーンケア研究所特任所長、生と死を考える会全国協議会会長、カトリック援助修道会シスター
5月17日	テーマ 「親鸞と世阿弥の哀しみ」 講師 山折哲雄 国立歴史民俗博物館・国際日本文化研究センター・総合研究大学院大学名誉教授 専門：宗教学
5月24日	テーマ 広島被爆者講話「ヒロシマ原爆の悲しみと平和への願い」(対談：鍋島龍谷大学教授) 講師 広島原爆被爆者
6月7日	テーマ 「悲嘆に寄り添う」 講師 村上典子 神戸赤十字病院 心療内科部長、日本心療内科学会専門医・理事、日本心身医学会専門医・指導医
6月14日	テーマ 「音楽による悲嘆の癒し」 講師 山下達也 作曲家、アメリカ・ボストンのパークリー音楽大学を経て、東京音楽大学作曲指揮科を卒業、日本初のWEB サービス「マスタートド」を運営
6月21日	テーマ 「行方不明の夫にあてたラブレター 気仙沼ご遺族」(対談：鍋島龍谷大学教授) 講師 菅原文子 東日本大震災ご遺族
6月28日	テーマ 大重潤一郎監督『久高オデッセイ第三部 風章』上映と解説「島の祈り」 講師 鎌田東二 京都大学こころの未来研究センター教授、4月より上智大学グリーンケア研究所特任教授、NPO 法人東京自由大学理事長、神道ソングライター 専門：宗教学、民俗学
7月19日	テーマ 「悲しみから生まれる力～東日本大震災後を生きる」 講師 島蘭 進 上智大学グリーンケア研究所長、東京大学名誉教授 専門：宗教学、死生学

講座コーディネーターのプロフィール



鎌田 東二

京都大学こころの未来研究センター教授。4月より上智大学グリーンケア研究所特任教授。NPO法人東京自由大学理事長。博士(文学)。専門：宗教哲学、民俗学、日本思想史、比較文明学。石笛・横笛・法螺貝奏者。神道ソングライター、フリーランス神主。著作に『神界のフィールドワーク』『翁童論』『宗教と霊性』『霊的人間』『場所の記憶』『聖地感覚』『歌と宗教』『世直しの思想』など。



鍋島 直樹

龍谷大学文学部教授。実践真宗学研究科臨床宗教師研修主任。龍谷大学人間・科学・宗教オープン・リサーチ・センター長。浄土真宗本願寺派僧侶。京都府立医科大学医学倫理審査委員。受賞：日本医師会優功賞(2013) 専門：真宗学、親鸞における死生観とビハラー活動論。著作に、『死別の悲しみと生きる』(本願寺出版社)、『アジャセ王の救い』(方丈堂出版)、『自死を見つめて』(本願寺出版)、『東日本大震災 その時、そして復興へ』(本願寺出版、共著)など。



高木 慶子

上智大学グリーンケア研究所特任所長、生と死を考える会全国協議会会長、カトリック援助修道会シスター、博士(文学)、20数年にわたってターミナルケア、スピリチュアルケアに携わる。著作に、『喪失体験と悲嘆 - 阪神淡路大震災で子供と死別した34人の母親の言葉』(医学書院)、『大切な人をなくすということ』(PHP出版)、『悲しみの乗り越え方』(角川書店)など。



島蘭 進

上智大学グリーンケア研究所長。東京大学名誉教授。専門：宗教学、死生学、近代日本宗教史。著作に、『現代救済宗教論』(青弓社)、『精神世界のゆくえ』『ポストモダンの新宗教』(東京堂出版)、『現代宗教の可能性』『国家神道と日本人』『日本仏教の社会倫理』(岩波書店)、『現代宗教とスピリチュアリティ』(弘文堂)、『日本人の死生観を読む』(朝日新聞出版)、『(癒す知)の系譜』(吉川弘文館)など。